

安曇野市のご紹介 ～基本編～



基本情報

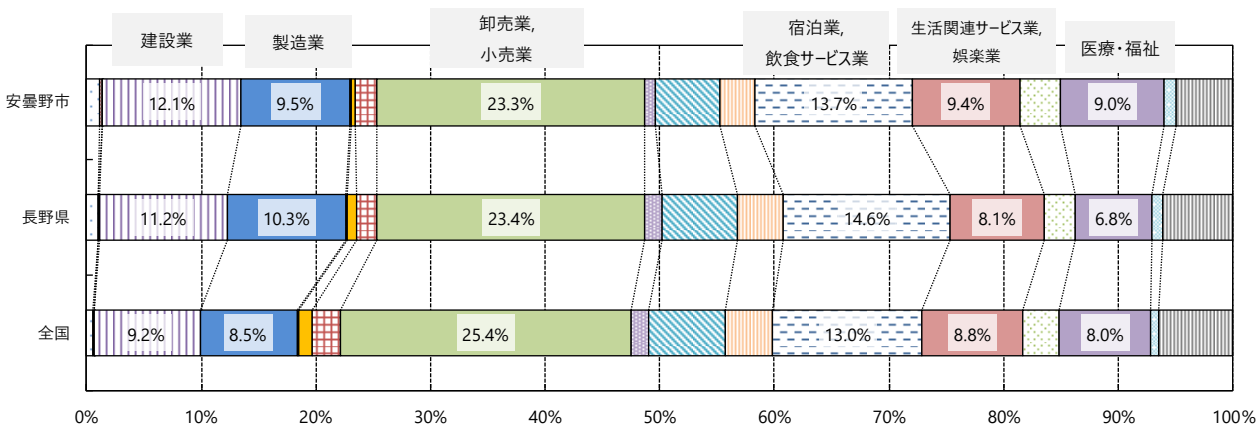
【面積】331.78km² __名古屋市（326.5km²）とほぼ同じです

【標高】546.56m __新宿がおよそ40mほどです

【人口】97,635人 __長野県内では19市中5番目

産業（事業所の数）

全国に比べて、「建設業」「製造業」「宿泊業・飲食サービス業」「医療・福祉」関連の事業所が多いことが特徴です。



- 農業、林業
- 建設業
- 卸売業、小売業
- 製造業
- 生活関連サービス業、娯楽業
- 医療、福祉
- 漁業
- 運輸業、郵便業
- 複合サービス事業
- 電気・ガス・熱供給・水道業
- 不動産業、物品賃貸業
- 複合サービス事業
- 鉱業、採石業、砂利採取業
- 学術研究、専門・技術サービス業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 金融業、保険業
- 教育、学習支援業
- サービス業（他に分類されないもの）
- 宿泊業、飲食サービス業
- 教育、学習支援業
- サービス業（他に分類されないもの）

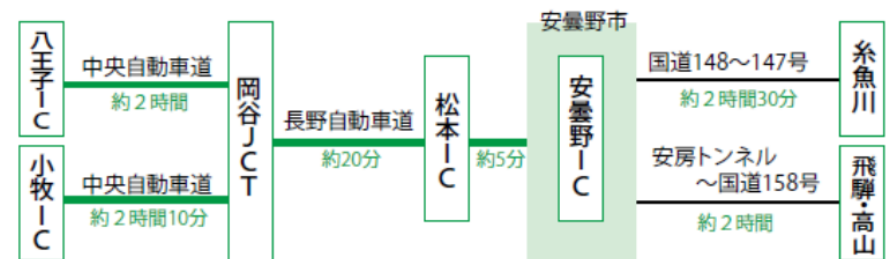
（資料）総務省統計局「平成28年経済センサス・活動調査」

アクセス

■特急列車を利用する場合



■車を利用する場合



相談先

【担当課】政策経営課 企画担当

【電話】0263-71-2401（直通）

【メール】seisakuieiei@city.azumino.nagano.jp

安曇野市のご紹介 ～農産物編～

わさび

全国1位の生産量！文句なしの安曇野の特産品です
あなたのご家庭のわさびチューブ、安曇野産わさびでは？



くだもの

ふじ、つがる、シナノスイートなどのりんご栽培が盛んです
ほかにも夏秋イチゴやぶどう、梨などをつくる方も増えています



お米

水稻の生産量は県内1位、寒暖差のある気候が甘味のある
お米を育てます。そばの栽培も盛んにおこなわれています



ほかにも

小麦やたまねぎの生産量も県内1位、市内各所にある
物産センターでは、新鮮な地物野菜が簡単に手に入ります



安曇野市のご紹介 ～自然編～



山

標高3,000m級の北アルプス（常念岳、大天井岳、蝶ヶ岳、燕岳）が、季節や見る角度によって姿や装いを変えます

北アルプスの逆に位置する山にも注目！標高は1,000m程度と低く、トレッキングなど健康づくりの場として人気が高まっています



水

北アルプスの雪解け水が地下水となり、暮らしを支えています
この清涼で潤沢な地下水は、わさび栽培やニジマスや信州サーモンなどの水産養殖には欠かせません
ちなみに、安曇野の蛇口から出る水道水も地下水100%です！



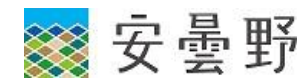
山+水

田植えが始まる5月ころ、田んぼに水が張られると、北アルプスを映す「水鏡」になります

この「水鏡」は、安曇野の田園風景を代表する魅力の1つです



安曇野市のご紹介 ～地域編～



安曇野市 5つのエリアと83の地区



安曇野市は、平成17年に5町村（豊科町・穂高町・三郷村・堀金村・明科町）が合併して誕生しました。特色ある5町村のエリアを紹介します。

【豊科】

市役所、大型病院、大型商業施設、JR駅（2路線）、高速ICなど市の機能が集中するエリアです。

【穂高】

豊科と同様に主要な機能が集中しています。5地域の中では最も人口が多く、移住者が最も多いエリアです。北西部（有明）は自然が豊かであり、観光地や別荘が多くなっています。

【三郷】

りんごなどの果樹栽培が盛んなエリアです。また、松本市に隣接しており、近年、比較的若い年代を中心に人口が増加しているエリアでもあります。

【堀金】

烏川渓谷緑地や北アルプス登山口を2つ有するなど、安曇野市の中でも特に自然が豊かなエリアです。広域農道添いには大型商業施設や道の駅などもあります。

【明科】

犀川の東部に位置するエリアです。国道19号線沿いに位置しており、大町市、長野市方面へのアクセスに優れます。市内では人口減少が最も進んでいるエリアでもあります。